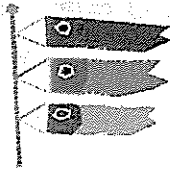


会員だより

平成 30 年度第 2 号
(H30. 5. 15 発行)



公益社団法人 姫路市シルバー人材センター本部事務局
 TEL079-291-4000 URL : <http://www.himeji-sjc.or.jp/>
 香寺連絡所TEL079-232-7600 安富連絡所TEL0790-64-8525
 夢前連絡所TEL079-336-1600 家島連絡所TEL079-325-0311

晴れ渡った空に新緑の青葉。すがすがしさを感ずる季節になりました。冬の間は枯れているように見えた枝にも鮮やかな葉や花が開いて目にまぶしいですね。

過ごしやすい季節ではありますが、日中は汗ばむ日もあり、体がまだ暑さに慣れていないので、日向での作業やスポーツには熱中症にご注意ください。また、寒暖差の大きい季節柄、くれぐれも体調管理等お気をつけください。

さて、当センターでは今月 30 日に定時総会を開催します。みなさまのご出席をお待ちしております。

今後ともみなさまのご協力のもと事業をすすめてまいりますので、よろしくお祈りいたします。

◆報告事項◆

会員数 2,752 人 (男性 1,653 人、女性 1,099 人)

【4 月末現在】

－ 4 月の各種行事報告 －

月 日	会議名 (内容)
4 月 11・25 日	入会説明会 (4 月の入会者 52 名、 男性 31 名・女性 21 名)
4 月 12・26 日	就業相談日 (来訪者 15 名)
4 月 24 日	料理教室 (参加者 19 名)
4 月 24 日	安全パトロール (就業現場の安全確認・点検)

※次回の会員だよりは 6 月の中旬を予定しています。
 4 月分の配分金支払日は、5 月 21 日です。
 5 月分の配分金支払日は、6 月 15 日です。

◆平成 30 年度定時総会について◆

平成 30 年度の定時総会は平成 30 年 5 月 30 日 (水) に開催します。概要は次のとおりです。

日時	平成 30 年 5 月 30 日 (水) 午後 1 時 30 分～
場所	姫路市市民会館 大ホール
その他	当日、出席された方には総会終了後『参加記念品』をお渡ししております。なお、『昼食』のご用意はございません。 会場には駐車場がございません。公共交通機関のご利用をお願いします。

案内状を個別に往復はがきで郵送しました。出欠について 5 月 18 日までに事務局へ返送をお願いします。

欠席の方は、必ず委任状に記入、押印のうえ返送をお願いします。

主な議案につきましては、ホームページに掲載、本部事務局・各連絡所に掲示しておりますのでご覧ください。

【URL : <http://www.himeji-sjc.or.jp/>】

◆事務局職員異動のお知らせ◆

□ 新 任 □ (平成 30 年 4 月 1 日付)

事務局 長 川島 吉晴
 安富連絡所 所長 阪本 和重
 職 員 吉田 保裕

□ 退 職 □ (平成 30 年 3 月 31 日付)

事務局 長 藤原 睦廣
 安富連絡所 所長 石田 和己
 専 門 員 玉置 裕之

あなたの地区班は

地区

地域、班長は

TEL

◆会報「姫路しるばあ」の原稿募集◆

平成30年8月発行の会報「姫路しるばあ」第71号の記事を募集しています。会員のみなさまの活動を紹介する会報誌です。みなさまのご応募をお待ちしております。

応募方法は次の要領です。

内 容	『会員のひろば』(400字程度) ・シルバーに入会して感じたことなど 前向きな記事 『俳句、川柳、短歌及び詩』(一人3句程度) ・普段の生活の中で感じたことを川柳や俳句にしたもの 『表紙写真』 ・季節を感じる草花や姫路を代表する観光地の写真など
応募資格	姫路市シルバー人材センター会員
応募期限	平成30年 6月15日(金)
応募先	(公社) 姫路市シルバー人材センター 電話 079-291-4000 ファックス 079-291-4020 [担当: 平岡]
応募方法	郵送もしくはファックスで提出 (写真の場合、データ等で提出) ※必ず会員No・氏名・住所・電話番号を記載してください。
その他	なお、紙面の都合で採用できない場合や文意の変わらない範囲で編集することがあります。作品は返却しません。

◆就業相談日のお知らせ◆

平成30年5月・6月の就業相談窓口の開催予定日を、以下のとおりお知らせ致します。

主に未就業の方を対象として就業に関するご相談をお受けしております。参加を希望される方は、お電話にて予約を取ってください。

[事務局: ☎079(291)4000]

—就業相談開催予定—

日 程	平成30年 5月24日(木) 6月14日(木) 28日(木)
-----	-----------------------------------

○相談時間は1人20分間です。

◆平成30年度 年会費について◆

平成30年度分年会費のお支払いがまだの方は平成30年 5月31日(木)までにお願ひします。なお、現在就業中の会員の方は、配分金より控除します。

金額	年会費 2,400円	
方法	① 事務局・各連絡所で直接お支払いください	
	② 銀行振込でお支払いください	
	振込先	三井住友銀行 姫路市役所出張所
	口座名義	公益社団法人姫路市シルバー人材センター
	口座番号	普通 3054442
	振込先	ゆうちょ銀行
口座名義	公益社団法人姫路市シルバー人材センター	
口座番号	01130-5-84510	

※振込手数料は各自ご負担ください。

◆安全・適正就業部会からのお知らせ◆

☆平成29年度事故発生状況のお知らせ☆

平成29年度事故発生状況は以下のとおりです。傷害事故は10件減少し、賠償事故は9件増加しています。

平成28、29年度事故件数比較表 各年度3月末日時点

	平成28年度	平成29年度
傷害事故(件)	28	18
賠償事故(件)	19	28
計	47	46

★ 蜂に対する注意!

特に屋外作業をされる会員の方は次のことに注意してください。

- ・白、黄色等、出来るだけ明るい色の服装等を着用する。
- ・蜂(特にスズメ蜂)は、黒色に激しく反応し、香水や化粧品の匂いに敏感。
- ・蜂が近付いてきたら、遠ざかるようにする。
- ・万が一、蜂に刺されたら、速やかに現場から離れる。
- ・必ず病院に行き診察してもらう。その後、センター事務局まで就業中に刺されたことを報告する。

『全国統一安全就業スローガン』
事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな

平成30年度 定時総会議案書から抜粋

第1号議案

平成29年度事業報告について

概要

我が国経済は、個人消費の持ち直し、設備投資の増加、企業収益の改善など景気はゆるやかに回復していますが、シルバー人材センターを取り巻く環境は依然として厳しく、当センターにおいても契約金額は前年度と比べ3千6百万円の減少となりました。

就業率は、前年度と比べて請負では1.1ポイント増の81.2%、請負と派遣の合計でも1.5ポイント増の85.3%となりました。

会員数は定年延長、継続雇用制度定着の影響を受け、平成22年度から減少が続いており新規入会者の平均年齢も高く、発注者の要望に応える仕事ができる会員を増やすことが急務となっています。

このような状況の下、当センターでは経費の節減と自主財源の確保を図るとともに、会員を増やすための方策をとってきました。

以下、事業の実施状況について次のとおり報告します。

1 会員の確保及び育成

(1) 新規会員獲得に向けて以下の方策を講じました。

- ・入会説明会会場を交通の利便性が高い「じばさんびる」で開催した。
- ・会員の口コミにより新規会員の獲得を図った。
- ・地区班長による会員募集チラシ配布を実施した。
- ・市内全戸にチラシを配布し、シルバー人材センターの周知を図った。
- ・公用車に会員募集ポスターを掲示した。
- ・求人情報誌に会員募集の広告を掲載した。
- ・「生涯現役フェスティバル」会場で会員募集チラシを配布した。
- ・技能を必要とする職種の後継者の育成、新たな就業会員の掘り起こし並びに技能の向上を図るため、各種の講習会を実施した。

講習名	実施日	会場	受講者
植木剪定講習会	平成30年2月28日(水) 平成30年3月1日(木)	姫路市名古山霊苑	59名
草刈り安全講習会	平成30年3月7日(水)	姫路市勤労市民会館 姫路市手柄山公園	60名
筆耕講習会	平成29年11月29日(水) 平成29年12月8日(金)	姫路市勤労市民会館	25名
筆耕研修会	平成29年6月～平成30年3月(年10回)	イーグレひめじ	15名

(2) 新入会員に対して速やかに就業機会を提供するなど、退会者が減少するように努めた。

2 就業に関する情報収集、情報提供及び調査研究

- (1) 会報「姫路しるばあ」を年2回、「会員だより」を年10回発行し、会員及び関係団体等に種々の情報を提供した。また、ホームページを活用し広く市民・会員に情報を提供し事業の普及啓発活動を推進した。
- (2) 姫路市、(公社)兵庫県シルバー人材センター協会(以下「兵シ協」という。)、(公社)全国シルバー人材センター事業協会(以下「全シ協」という。)等と連携し高齢者の就業に関する情報の収集を図り調査研究した。
11月には一宮市シルバー人材センターの視察を受けて意見交換を行った。

3 就業相談の実施

- (1) 就業相談窓口において新入会員や未就業者の就業相談を毎月2回実施した。
- (2) 就業相談では、会員のニーズを十分把握しミスマッチ、未就業者の解消に努めた。
・相談件数155件(24回開催)

4 就業機会の確保及び提供

- (1) 全シ協の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」に併せてパンフレットを全戸配布し仕事の受注拡大、会員の確保等を市民にPRすることにより会員数・契約金額の確保に努めた。
- (2) チラシやパンフレットの配布、FMゲンキや市役所・郵便局の封筒広告等多様な広報媒体を活用することにより就業機会の確保に努めた。
- (3) 姫路城観光ガイド事業では、新規ガイドを補充し案内件数の増加に対応した。
- (4) 家事援助、子育て支援サービス事業で市民ニーズに対応するため講習会を実施した。

講習名	実施日	会場	受講者
高齢者向き料理教室	平成29年4月～平成30年3月(10回)	姫路市市民会館	20名

- (5) 兵シ協が実施する一般労働者派遣事業と有料職業紹介事業の実施事業所として各事業に取り組んだ。

5 安全・適正就業対策の推進(「事故0」を目指す)

- (1) 安全パトロールを実施し、就業環境の確認と安全・適正就業の徹底を図った。
また、事故発生現場の検証を実施するなど事故原因の調査、安全対策の研究を行った。
- (2) 草刈り、植木剪定作業では安全用具の着用や安全就業基準遵守の徹底と、防護ネットや作業チェックシートの活用強化を図った。刈払機除草作業の石跳ね事故については、養生の徹底により事故の減少に努めた。
- (3) 事故を起こした会員には、安全就業に関する講習に参加させるとともに、就業制限を行う等、会員の安全意識の徹底に努めた。
- (4) 自動車・自転車の交通安全講習会を実施し、会員の安全に対する自覚を促し意識の向上を図った。

講習名	実施日	会場	受講者
自動車安全運転講習会	平成30年1月19日(金)	兵庫県自動車学校姫路校	23名
自転車安全運転講習会	平成30年3月2日(金)	姫路市勤労市民会館	16名

- (5)安全就業強化月間(7月)を会員だよりで周知し、健康・安全の意識高揚を図った。
- (6)会報「姫路するばあ」及び「会員だより」で、自己の健康管理をはじめ安全就業の啓発記事を掲載し事故の防止に努めた。
- (7)常時事業の自主点検を実施し適正就業に努めた。
受注時には危険・有害作業等の峻別、現場確認等を行うなど事前の事故防止に努めた。
- (8)「会員の就業制限に係る基準」に基づき、会員の就業に伴う事故の防止に努めた。さらに、事故の原因を分析するとともに発生状況を勘案しながら「就業制限に係る基準」の強化を図った。また、賠償事故が多発している現状に鑑み理事会や部会で議論を積み重ね、会員が就業中に安全就業基準に反して第三者に損害を与えた時には賠償額の一部を負担させる制度をつくり、平成30年4月1日から実施する旨を会員だより等により周知した。

6 運営体制の充実強化

- (1)理事会・部会を開催し、事業運営、就業機会の開拓、会員の確保、安全・適正就業等について組織的に取り組み充実に努めた。
- (2)地域班長会を開催し、情報や意見交換等により連携を強化し会員組織の充実に努めた。
- (3)会員の共働、共助意識の育成のため、地域社会への貢献活動として「姫路のまちを美しくする運動協議会」が主催する「姫路城クリーン作戦」に参加し姫路城周辺の清掃ボランティア活動に協力した。
・実施日 平成29年12月20日 ・参加者 30名
- (4)「姫路医療センター付属看護学校」が老年看護学習の一環で実施する体験学習に協力した。
・実施日 平成29年12月13日・14日
- (5)事務局体制の強化を図るため、正規職員を1名採用した。
また、職員の資質の向上を図るため業務上必要な研修に積極的に参加し組織体制の強化に努めた。

7 魅力あるセンターづくりの推進

- (1)センター事業の目的や仕組みをはじめ、事業活動を広く市民にPRするとともに会員の相互交流・親睦を図るため、「第6回姫路シルバーまつり」を開催し、講演会・各種販売・会員作品展等を実施した。
・実施日 平成29年11月19日(日)午前10時30分～午後4時
・場所 姫路市勤労市民会館
・来場者数 約1,000名
- (2)姫路市施設見学会への会員参加及び姫路市文化国際交流財団主催の会員文化事業の割引斡旋を行った。
 - ① 施設見学会 平成29年9月28日(木) 参加者37名
 - ② 会員文化事業 割引を実施した催し物の種類 12種類
割引を受けた人数 122名

平成29年度決算について

貸借対照表

平成30年3月31日
(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	176,400	176,400	0
普通預金	167,285,115	154,880,023	12,405,092
未収金	127,603,309	128,076,824	△ 473,515
前払金	6,034,203	490,976	5,543,227
立替金	0	4,820	△ 4,820
流動資産合計	301,099,027	283,629,043	17,469,984
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	15,898,160	15,898,160	0
減価償却引当資産	24,761,730	24,761,730	0
財政運営資金積立資産	51,738,085	51,732,801	5,284
記念事業積立資産	7,000,000	7,000,000	0
事務所移転積立資産			0
特定資産合計	99,397,975	99,392,691	5,284
(2) その他固定資産			
建物	1,089,615	1,089,615	0
車両運搬具	3,472,764	3,472,766	△ 2
什器備品	4	4	0
電話加入権	544,110	544,110	0
預託金	91,060	104,420	△ 13,360
その他固定資産計	5,197,553	5,210,915	△ 13,362
固定資産合計	104,595,528	104,603,606	△ 8,078
資産合計	405,694,555	388,232,649	17,461,906
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	107,348,147	110,979,034	△ 3,630,887
預り金	820,711	228,499	592,212
前受金	14,400	12,000	2,400
流動負債合計	108,183,258	111,219,533	△ 3,036,275
2 固定負債			
退職給付引当金	15,898,160	15,898,160	0
固定負債合計	15,898,160	15,898,160	0
負債合計	124,081,418	127,117,693	△ 3,036,275
III 正味財産の部			
1 一般正味財産			
一般正味財産合計	281,613,137	261,114,956	20,498,181
(うち特定資産充当額)	(99,397,975)	(99,392,691)	(5,284)
正味財産合計	281,613,137	261,114,956	20,498,181
負債及び正味財産合計	405,694,555	388,232,649	17,461,906

平成29年度 正味財産増減計算書

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	1,449,734,923	1,486,224,243	△ 36,489,320
受取配分金	1,307,972,315	1,341,969,939	△ 33,997,624
受取材料費等	32,187,143	34,134,249	△ 1,947,106
受取事務費	109,575,465	110,120,055	△ 544,590
労働者派遣事業等受託収益	7,920,720	8,509,320	△ 588,600
労働者派遣事業受託収益	7,920,720	8,509,320	△ 588,600
職業紹介事業受託収益	0	0	0
職業紹介事業受託収益	0	0	0
地域人づくり事業受託収益	0	0	0
地域人づくり事業受託収益	0	0	0
シニアワークプログラム技能講習共同費収益	0	0	0
シニアワークプログラム技能講習共同費収益	0	0	0
受取会費	6,616,200	6,950,200	△ 334,000
正会員受取会費	6,616,200	6,950,200	△ 334,000
受取補助金等	37,500,000	40,845,417	△ 3,345,417
受取連合交付金	13,000,000	13,000,000	0
受取市補助金	24,500,000	26,300,000	△ 1,800,000
移転補償金	0	1,545,417	△ 1,545,417
雑収益	947,278	273,738	673,540
受取利息	7,047	12,747	△ 5,700
雑収益	940,231	260,991	679,240
経常収益計	1,502,719,121	1,542,802,918	△ 40,083,797
(2) 経常費用			
事業費	1,467,322,130	1,501,773,427	△ 34,451,297
支払配分金	1,307,972,315	1,341,969,939	△ 33,997,624
支払材料費等	17,533,938	19,278,916	△ 1,744,978
給料手当	28,028,878	24,733,501	3,295,377
臨時雇賃金	29,360,771	28,028,931	1,331,840
法定福利費	11,131,979	10,522,072	609,907
退職給付費用	574,800	1,119,040	△ 544,240
福利厚生費	697,084	406,302	290,782
会議費	94,776	136,361	△ 41,585
旅費交通費	223,310	182,900	40,410
通信運搬費	7,777,193	7,817,983	△ 40,790
減価償却費	0	1,423,278	△ 1,423,278
什器備品費	694,730	1,077,916	△ 383,186
消耗品費	5,581,274	6,693,665	△ 1,112,391
修繕費	2,687,214	2,868,247	△ 181,033
印刷製本費	3,765,862	4,228,691	△ 462,829

科 目	当年度	前年度	増減
光熱水料費	1,350,091	2,045,980	△ 695,889
賃借料	10,672,526	9,798,671	873,855
保険料	13,928,690	12,215,490	1,713,200
諸謝金	11,625,094	11,455,788	169,306
租税公課	5,202,600	6,482,550	△ 1,279,950
支払負担金	61,950	48,900	13,050
委託費	7,627,262	8,559,204	△ 931,942
教材費	78,105	164,042	△ 85,937
雑費	651,688	515,060	136,628
管理費	14,898,808	17,131,461	△ 2,232,653
役員報酬	6,802,416	8,340,288	△ 1,537,872
給料手当	1,871,492	1,843,773	27,719
法定福利費	1,568,464	1,685,544	△ 117,080
退職給付費用	25,200	25,200	0
福利厚生費	15,000	15,000	0
会議費	1,221,442	1,520,752	△ 299,310
旅費交通費	853,660	788,500	65,160
通信運搬費	730,005	981,615	△ 251,610
消耗品費	49,916	53,453	△ 3,537
印刷製本費	243,351	234,468	8,883
光熱水料費	109,555	171,336	△ 61,781
賃借料	311,724	303,026	8,698
保険料	55,787	55,800	△ 13
支払負担金	681,300	466,435	214,865
委託費	288,320	511,927	△ 223,607
雑費	71,176	134,344	△ 63,168
経常費用計	1,482,220,938	1,518,904,888	△ 36,683,950
評価損益等調整前当期経常増減額	20,498,183	23,898,030	△ 3,399,847
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	20,498,183	23,898,030	△ 3,399,847
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却(除却)損	2	2	0
車両運搬具除却損	2	2	0
什器備品除却損	0	0	0
建物除却損	0	0	0
経常外費用計	2	2	0
当期経常外増減額	△ 2	△ 2	0
当期一般正味財産増減額	20,498,181	23,898,028	△ 3,399,847
一般正味財産期首残高	261,114,956	237,216,928	23,898,028
一般正味財産期末残高	281,613,137	261,114,956	20,498,181
Ⅱ 正味財産期末残高	281,613,137	261,114,956	20,498,181

第3号議案

特別会員の承認について

定款第5条第1項第2号に規定する特別会員として、次の者の承認を求める。

佐野直人	姫路市産業局長
	姫路市連合自治会副会長
難波功	姫路市老人クラブ連合会副会長
堤修	元副理事長
三河美徳	姫路市財政局財務部長

第4号議案

役員を選任について

定款第21条に基づき、次のとおり役員を選任します。

役職名	氏名	備考
理事	佐野直人	姫路市産業局長
理事		姫路市連合自治会副会長
理事	難波功	姫路市老人クラブ連合会副会長
監事	堤修	元副理事長
監事	三河美徳	姫路市財政局財務部長